

6月補正予算の概要

補正額

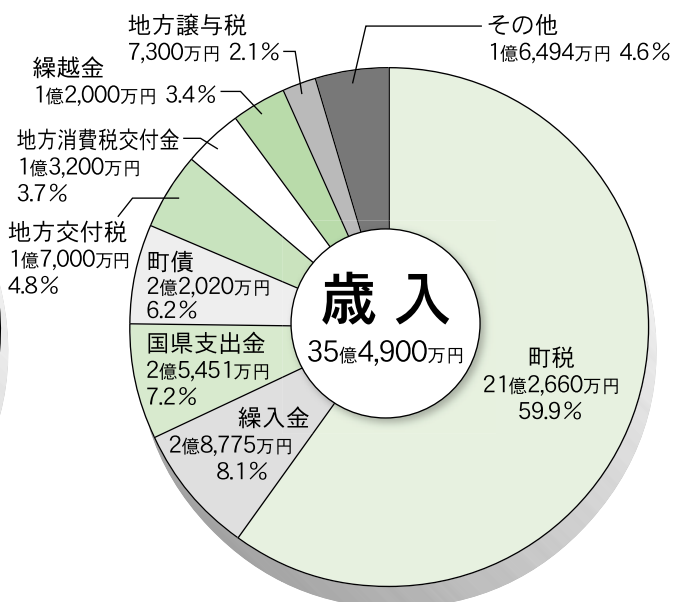
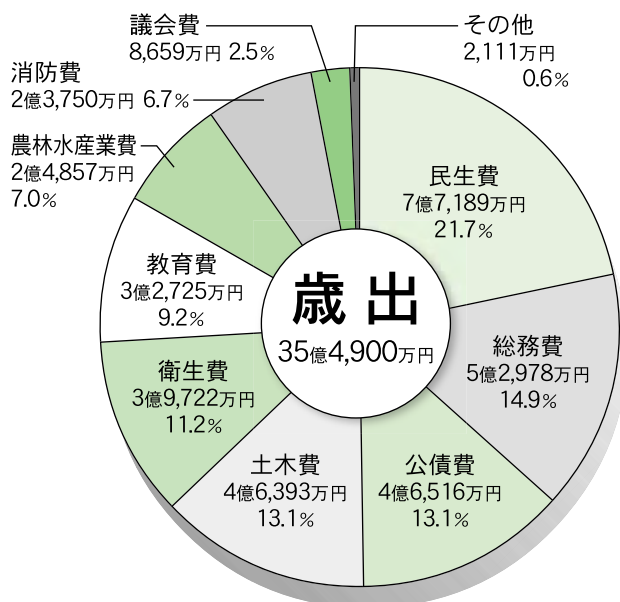
一般会計 6,900万円
 特別会計 675万円
 (老人・介護)

平成19年度補正予算案が、6月町議会定例会で可決されました。

今回の補正予算は、政策的・投資的事業を重点に置いて編成しています。これは、3月議会で可決された当初予算が、町長選挙前であったため、継続事業や経常的経費を中心とする骨格予算となっているためです。この補正予算が決定したことで、実質的に今年度の予算が確立したことになります。

なお、補正後の一般会計は35億4,900万円となり、前年度当初予算に比べ2.0%の減となります。また、老人保健と介護保険事業特別会計の補正予算も可決されました。

【補正後の予算内訳】



主な新規・政策事業

【道路整備事業 4,905万円】

国土交通省と町が共同で進めている山王防災ステーション及び仮総合運動公園へのアクセス道路を整備します。

【災害対策事業 818万3千円】

防災体制の充実強化を図るため、その基本となる町の地域防災計画を見直します。また、防災マップや初動対応マニュアルの作成、災害時の緊急情報や安否情報を国とネットワークで結びます。

【学校施設管理事業 71万4千円】

小・中学校3校に防犯カメラをリースにより設置し、児童生徒並びに教職員の安全確保を図ります。

【仮総合運動公園整備事業 250万円】

仮総合運動公園の整備を具体化するため、その基本となる設計を行います。

【障害者支援事業 9万6千円】

手話通訳や要約筆記、点字等が必要な場合、専門の事業者を派遣し、障害者を支援します。

【人権啓発活動事業 60万円】

人権尊重の理念に関する正しい理解と人権尊重思想の普及高揚を図るため、講演会の開催やパンフレットを作成します。

【地域づくり推進事業 100万円】

町の活性化と住民相互のふれあいを図るため、「五霞ふれあいまつりイベント」へ補助いたします。

【Uターン対策事業 10万円】

団塊の世代の退職に伴い、五霞町出身者で町外に住んでいる人へのUターンの啓発を行います。

【町有財産管理事業 463万円】

利根川、江戸川堤防強化事業に伴い、家屋移転者に対する代替地として、町有地を提供するために必要な測量・不動産鑑定等を行います。

【庁舎・公民館施設管理事業 59万円】

議員定数が10名になったことに伴う議場の改修工事と庁舎、中央公民館に除細動器(AED)を設置します。